

伊那西小

学校だより

No6

令和7年9月25日
伊那西小学校
0265-72-2632

いつまで続くのかと思っていた暑さも、やっと落ち着いてきた感じがしています。短い秋と思われますが、今年は10月4日(土)に伊那西小運動会＆伊那西地区市民体育祭が予定されています。秋晴れの空のもと現在子どもたちは練習にいそしんでいるところです。保護者の方々だけでなく、多くの地域の方々のご参加をお待ちしています。

また、2学期は現在の学年の生活にも慣れてさまざまな活動を思い切り進めることができます。保護者の方、地域の方に見守っていただいたり、力を貸したりしていただきながら、「天高く馬肥ゆる秋」のように子どもたちも大きく成長してほしいと願っています。今後もご協力よろしくお願ひいたします。

祖父母参観校長講話より 9/12

伊那西小学校の取り組み



2025.4.9 伊那西小から東側を見下す

本校は平成30年より小規模特認校となり、すでに7年が経過しています。伊那西小学校の大きな特徴として、「豊かな自然の中での活動」「少人数での丁寧な指導」、そして「地域の方々が支えてくださっている学校」であることをお伝えしています。本校には年間を通じてたくさんのご家庭が学校見学に訪れているのですが、特に都会から来られた方は、いな西でらす東側から望む牧草地と仙丈ヶ岳など3000m級の南アルプスの景色に大変驚かれます。

今年度の児童数は76名です。特認校になってから児童数は増え続けており、今年は昨年と同じ76名で横ばいでいたが、特認校児童と教育移住の児童を含めると41名となり、この子たちがいないと児童数は35名で伊那市内で一番小さな学校になってしまいます。

伊那西小学校の最大の特徴は、何といっても学校林がすぐ近くにあることです。見学に来られた方には「日本一学校林が近いところにある学校」として紹介しています。



本日は祖父母参観日に、祖父母の皆様、保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございます。ここでは校長講話の時間をいただき、現在の伊那西小学校の様子、本校の特色ある活動と子どもたちの様子をお伝えしたいと思います。

本校は今年度、伊那西公民館とともに75周年を迎えました。記念行事として、伊那市役所をお借りして防災講演会なども実施いたしました。

「小規模特認校」平成30年～

一定の条件をもとに校区を越えて

入学または転学が認められた学校

特色ある教育環境を活かした教育を保護者が希望

豊かな自然の中での活動

少人数

地域との連携

伊那市小規模特認校として 全校児童数の変化



一般的な学校林が山の中にあるのに対し、本校の学校林は学校と繋がっており、いつでも利用できることが強みです。また、中央アルプス3000m級の山から下ってきた末端に位置するため、街中の森とは違う本物の自然を体験できます。

「林間」は 最高の自然の教室



本校では「林間は私たちの教室だ」を合言葉に、教科の授業や行事などに林間を活用しています。特に今年度は、教科と林間を繋げた授業の研究を先生方と進めています。また、本物の自然の中で多様な学びを実現しています。小規模校なので普段は少ない意見の中で考えることが多いですが、林間の整備などは縦割班（1年生から6年生まで）で一緒に考え活動しています。

林間の整備 本物の自然で多様な学び



この写真は5月に行った椎茸の菌打ち作業です。上級生が1年生（赤い帽子）に優しく指導する姿です。また、6年前に始めた「マイツリー」ですが、今年度は全ての児童が自分の木を決めて名札を立ててあり、6年間を通して自分の木を観察する活動が全ての学年に行き渡りました。

林間には800mのマラソンコースがあり、子どもたちは「林間マラソン」などで走っています。しかし、夏休み明けには草、特に藪草が生い茂り、走れない状況になってしまいました。マラソンコースの整備は縦割班で考え、一部は子どもたちで整備しましたが、子どもたちだけでは対応できない部分は、地域の皆様に助けていただきました。8月30日には地域の方々が来校してくださいり、刈払機などでコースを片付けてくださったことは、本当にありがとうございました。地域の方々にお世話になっている事に心から感謝を申し上げます。

今年は全国的に熊の出没が話題となっていますが、本校では以前から熊バスによる対応を行っており、2年に一度信州大学の□先生（専門家）にご指導いただき、熊の生態についても学んでいます。

各学年の様子を紹介します。1年生：4月の給食の姿になります。この頃からはずいぶん成長して、元気に活動してくれています。2年生：体育は連学年で行うため、お兄さん・お姉さんとして1年生を教えてくれています。夏休み前の流しそうめんもおいしく頂きました。3年生：低学年遠足の最年長として、遠足の計画を立て、歩けない子をおんぶして運んだり、皆が楽しめるよう当日も進行役を担ったりと活躍しました。4年生：林間の森の教室を利用し、iPadも使いこなせるようになって撮影した写真をさまざまに加工して表現することもできるようになりました。5年生：プール脇に作っていただいた田んぼで米を育て、田植えを行いました。初めての宿泊を伴う臨海学習も楽しく実施できました。6年生：修学旅行で東京へ行ってきました。普段の生活では児童会の最高学年として全校を牽引してくれています。

祖父母の皆様には、長い人生を得た目線で子どもたちを見守っていただきており、子どもたちにとって、これはとても嬉しく、大きな価値があることだと感じています。いつも温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。これからも伊那西小学校へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。本日もありがとうございました。

林間の活用



熊とお付き合い



全校で力を合わせて林間整備作業



9/3(水)に今年度2回目の林間整備作業がありました。マラソンコースのとげのある草を抜いたり、垂れ下がった木の枝をとったり等、林間マラソンコースを走りやすくするために整備しました。この日に向けて事前にみどりの少年団である5年生が中心になって仕事内容を計画してくれました。さらに縦割り班のリーダーとして6年生も他学年をまとめ、子どもたち主体の整備作業をすることができました。長野県林業総合センターの　先生、ミドリナ委員会の　先生には子どもたちへ作業のアドバイスや今後の林間の変化に着目できるようなお話をいただきました。

地域ボランティアさんによる草刈り



参加してくださった方々

平沢

横山

小沢

ますみヶ丘

若宮

8/30(土)に地域のボランティアさんにご協力いただき、学校の敷地内の草刈り作業を実施しました。

特に林間に中心に作業をしていただきました。夏の間にマラソンコースの草が伸び、子どもたちだけではどうしようもない状態でした。ボランティアの方々は、後で子どもたちが自分たちで整備する予定のところは残して、作業を進めてくださいました。おかげで9月3日の林間整備作業では子どもたちが主体的に行動する姿が多々見られました。ありがとうございました。

9月の行事や学びの姿から



【避難訓練 9/1】

大地震を想定して校庭に避難しました。子どもたちは「お・は・し・も」を守り、整然と行動しました。「自分の命は自分で守る」大切さを今後も学んでいきます。



【全校研究授業 9/4】

「自分の思いや願いをもち、自ら取り組む子ども」を全校研究テーマに、2年生の国語の授業から全職員で授業改善について学び合いました。2年生の子どもたちの追究する姿、意欲的でした。



【武蔵野大学教育プレ実習 9/10】

先生を目指す武蔵野大学の学生14名が来校し、子どもたちと一緒に遊んだり学習したりしました。学生の皆さんには、子どもたちとの体験を通して「教職についてもっと学びたい」という気持ちをさらに高めています。



【祖父母参観日 9/12】

祖父母の皆さんに見守られ、子どもたちはとても張り切って学習していました。また、授業参観後には校長講話・懇談にも参加していただきありがとうございました。



【4年長野見学 9/9】

県の政治や長野市の様子について友だちと協力して学習してきました。



【5年稲刈り 9/22】

春から育ててきたもち米を収穫しました。お餅つきが楽しみですね。

お知らせとお願い

◆【地域の皆様への学校だよりについて】

今後は「スクリレ」での配信していくことを以前にお伝えしましたが、地域の方より紙面で読みたいとのご希望の声も学校に寄せられております。そこで、「スクリレ」で配信するとともに地域回覧もお願いしていますのでご承知おきください。

◆【運動会について】

10/4(土)は運動会です。西地区市民体育祭も同時開催です。9/22(月)から運動会特別時間割が始まり、子どもたちは練習を頑張っています。当日は子どもたちの頑張る姿をご覧ください。公民館種目は「ボックスティッシュ積み上げ競争」「伊那西小〇×クイズ」です。保護者の皆様も地域の皆様も奮ってご参加ください。